

チェコ日本商工会 会員企業の皆さまへ

貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本日を以て、チェコ日本商工会会長を退任致します、熊谷でございます。

3月例会時に申し上げましたとおりプラハを離れ異動することとなりました。4月に例会が予定されなかったこともあり、離任準備に多くの時間を割かねばならないことが予め分かっておりましたので、チェコ商工会会長の役職が十分対応できないだろうと3月末から商工会会長職は、樋口副会長(SMBC プラハ支店長)に代行願う形をお願いを致しましたこと、ご存知の通りでございます。

本来ならば参上し退任挨拶を申し上げるべきところですが、総会、例会が開催され新会長、役員体制に交代する本日も、業務都合で会場に参上することができず、大変申し訳なく思っております。略儀ながら本書面にてご挨拶させていただくことお許しく下さいませ。

当地での5年超に渡る滞在期間の間、商工会では4年間副会長として様々な担当をさせていただき、最後の1年あまりは会長として会員皆さまの声に耳を傾け、役員・事務局と協議を重ね、チェコ内で日本企業のプレゼンスを上げることを目指し、役に立つ商工会として何が出来るかを考え行動して参りました。会員の皆さまの温かいご支援およびご指導のお陰で非常に充実した時間を過ごすことが出来ました。一方、できなかったこと、不十分だったことも多くあったと感じており、皆さまの寛容に対しまして改めて深謝申し上げます。次第です。

いま、チェコは欧州の中で国としての在り方が問われる転換期に差し掛かっていると思われ、それに応じてチェコ日本商工会も少しずつ変わっていく時期だと感じております。その過渡期に商工会役員としての任を戴き務めることが出来ましたのも、皆さまのご信頼ご支援の賜物であったと、心より感謝、御礼を申し上げたいと思っております。

後継の会長、役員、事務局については内部でよく話し合いを致しました。より会員の皆さまの期待に応えていける様体制を増強し未来に向かって各活動に臨まれると確信しています。引き続き皆さまのご指導、ご鞭撻を頂きながら、皆さまの手でより良い商工会を築いていかれることを祈念してやみません。

私儀、6月1日付辞令(内示)を受けプラハから、ケニアのナイロビへ赴任致します。ケニアは小生の父が大使として赴任していた地でもあり、新任地では日本企業の一員としてその遺志を継いで天命を果たして参る所存です。プラハを離れるのは6月末の予定ですが、業務引継等でほとんどプラハを不在に致します。直接お目にかかり御挨拶を差し上げる機会がない方も多いと思います。その失礼の段ご容赦お願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまのご健勝とますますのご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

チェコ日本商工会

熊谷 直樹

熊谷直樹

2016年5月27日